

## ヒト由来ロイコトリエンA4ヒドロラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-0419

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### ○明

ロイコトリエンA4ヒドロラーゼ (LTA4H) は、LTA4をロイコトリエンB4に置換する二機能性亜鉛メタロ酵素であり、アミノペプチダーゼ活性も示します。ロイコトリエンB4は、炎症、免疫応答、感染に対する宿主防御、脂質ホメオスタシスにおいて重要な役割を果たす脂質化学走化因子です。マウスモデルにおけるLTA4Hの阻害は、気道内のLTB4を減少させ、T細胞および樹状細胞の機能を調節することによって気道の炎症および気道過敏症を軽減します。

#### 用途

ロイコトリエンA4ヒドロラーゼ (LTA4H) は、抗炎症および癌予防・治療のための薬剤ターゲットです。また、ロイコトリエンB4合成の阻害剤をスクリーニングするのにも適しています。LTA4Hは、アレルギー性喘息および気道過敏症の研究に使用されます。

#### 別名

ロイコトリエンA4ヒドロラーゼ; LTA-4ヒドロラーゼ; LTA4; LTA4ヒドロラーゼ; LTA4H; ロイコトリエンA4ヒドロラーゼ; EC 3.3.2.6; 90119-07-6

### 製品情報

#### 種

人間

#### 由来

E. coli

#### 形態

100mM Tris、pH 8.0、20% グリセロールおよび 100mM 塩化カリウムを含む溶液として供給されます。

#### EC番号

EC 3.3.2.6

#### CAS登録番号

90119-07-6

#### 分子量

mol wt ~69 kDa

#### 代謝ルート

アラキドン酸代謝、特定生物系; アラキドン酸代謝、保存された生物系; エイコサノイド合成、特定生物系; ロイコトリエン合成、特定生物系; 代謝ルート、特定生物系; 代謝、特定生物系; 脂質およびリポタンパク質の代謝、特定生物系

#### 機能

アミノペプチダーゼ活性; 結合; エポキシドヒドロラーゼ活性; エポキシドヒドロラーゼ活性; ロイコトリエン-A4 ヒドロラーゼ活性; ロイコトリエン-A4 ヒドロラーゼ活性; 金属イオン結合; メタロペプチダーゼ活性; ペプチダーゼ活性; 亜鉛イオン結合

### 保管・発送情報

#### 保存方法

-70°C